



古川 昇 議員

### 社会保障制度改革について

#### 社会保障制度改革について

質問

在宅介護・在宅医療を統括する地域包括ケア体制への到達目標や、医療分野・介護分野との連携強化の考え方につ

いて伺う。

市長答弁

地域包括ケア体制への到達目標は、市民が住み慣れた地域で暮らすために、市が中心となつて介護・医療の多くの職種が連携し、在宅介護・在宅医療を一体的に提供する体



吉岡 静夫 議員

### 「権現荘」と「柵口温泉センター」

質問

#### 「権現荘」と「柵口温泉センター」

柵口温泉センターは、権現荘とは独立したかたちでの存続を主張してきたが、市は、両施設の一本化・指定管理移行

という方針を示していた。しかし先日、突如一転し、権現荘の指定管理者制度導入の見送りの方針が明らかにされた。これを契機に、一本化を見直す考えはないか。

市長答弁

柵口温泉センターについて



柵口温泉センター

は、その利用促進に努めてきたが、十分な成果が得られていないことから、権現荘に入浴機能を一本化する方向で進めている。

制を構築することである。また、医療分野と介護分野の連携強化については、今年度、糸魚川地域振興局が中心となつて、在宅医療連携協議会設立に向けた準備委員会が発足しており、今後、協議会を中心に連携強化に取り組んでいく。



### 地域包括ケアへの道筋について

質問

認知症対策の医療・介護の現状、介護予防対策の現状について伺う。

市長答弁

認知症対策の医療・介護については、かかりつけ医と専門医との連携を図ることを目的とした研修会の開催や、ケアマネージャー・家族会等を窓口とした相談体制を整備している。

介護予防対策については、転倒骨折予防教室やパワーリハビリ等の事業を実施しているが、新規希望者が増えないなどの課題がある。



### 桂地内の工場建設断念・挫折

質問

今回の工場進出の「断念劇」は、「定住人口増に向けた働く場の確保は不可欠」という大義名分に対して、その動きは慎重でなければならぬということを教訓として示している。企業誘致に際して、これまでの進め方を見直すチャンスとして、本件をどう活かしていくのか。

市長答弁

定住人口増に向けた、働く場の確保は重要なことだと考えており、今回のケースを教訓とし、今後も企業誘致に積極的に取り組んでいきたいと考えている。

#### 《その他質問項目》

- ・旧姫川病院対応
- ・私たちにとっての「市広報」とは